

め み ひ と

目が見えにくい人の

べ ん り

ための便利なもの



か ひと しっぴつしゃ たはた みつえ
書いた人／執筆者：田畑サンドーム光恵

ひと しっぴつきょうりよくしゃ にしおさちこ
てつだってくれた人／執筆協力者：西尾佐知子

め み ひと べんり 目が見えにくい人のための便利なもの

にほん め み ひと
日本には、目が見えにくい人のために、たくさん

べんり もの
便利な物があります。

てんじ め み ひと もじ
「点字」は、目が見えにくい人のための文字です。

ひだり え み たて よこ ぜんぶ
左の絵を見てください。縦に3つ、横に2つ、全部

すうじ てんじ
で6つの数字があります。これが「点字」です。こ

すうじ なか てん も あ
の6つの数字の中で、どの点がり盛り上がっているか

もじ すうじ あらわ
で、文字や数字を表します。

え なか くろ てん も あ
絵の中で、黒の点がり盛り上がっています。「あ」

ばあい てん も あ
の場合は、①の点がり盛り上がっています。「い」の

ばあい てん も あ
場合は、①と②の点がり盛り上がっています。

も あ てん もじ すうじ ちが
盛り上がっている点は、文字や数字によって違います。

さわ なん じ
そのため、触ったら、それが何の字かわかります。

じん ねんだい
ルイ・ブライユというフランス人が、1800年代の

ぜんはん てんじ かんが にほん てんじ ねん
前半に、点字を考えました。日本の点字は、1890年ご

ねん どうししゃだいがく にほん はじ
ろにできました。1949年に、同志社大学は、日本で初

てんじ にゅうがくしけん
めて、点字で入学試験をしました。

えき なまえ てんじ
駅の名前も、点字でわかります。

220円	中野	220円
470円	中野島	550円
470円	新座	550円
200円	西浦和	470円
170円	西大井	220円
470円	西荻窪	310円
550円	西川口	310円
170円	西国分寺	470円
390円	西日暮里	160円
200円	西船橋	390円
160円	日暮里	160円
170円	登戸	470円
310円	馬喰町	160円
220円	八丁畷	390円
470円	八丁堀	160円
470円	浜川崎	470円
310円	浜松町	170円
170円	原宿	170円
390円	東浦和	170円

てんじ ほん いろいろ ところ たと
点字は本だけでなく、色々な所についています。例えば、エレベーター、お

さけ かん い もの けちゃっぷ せんたくき
酒の缶、シャンプーの入れ物、ケチャップ、洗濯機、トランプのカードなどです。

てんじ 点字ブロック

てんじ め み ひと あんぜん みち えき
点時ブロックは、目が見えにくい人が、安全に、道や駅のプラットフォーム

ある つく にほんじん つく ひと とも め
を歩けるように作られました。日本人が作りしました。その人は、友だちが、目

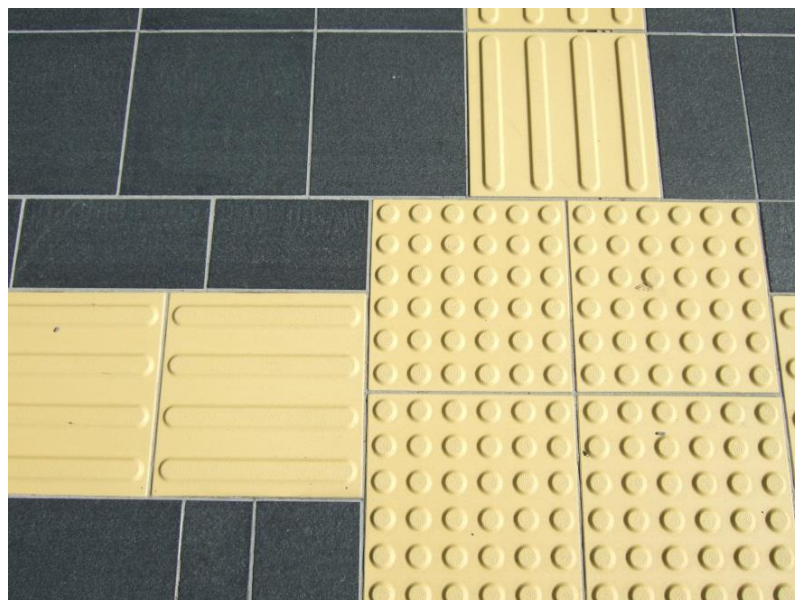
み め み ひと なに おも
が見えなくなったので、目が見えにくい人のために何かしたいと思ったそうです。

いちまい おお たて よこ てんじ きいろ
一枚のブロックの大きさは、縦も横も30センチです。点字ブロックは、黄色な

すこ め み ひと かんたん み てんじ
ので、少し目が見える人は、簡単に見つけることができます。点字ブロックには、

しゅるい ひと い ほうこう しめ ひと と
2種類あります。一つは「行く方向を示すもの」、もう一つは「ここで止まり

し
なさいと知らせるもの」です。



ゆうどう けいこく
誘導ブロックと警告ブロック

(This image was retrieved from <https://goo.gl/g1rhax>. Labelled for reuse image)

おと しんごう ふくおんせい
音の信号やドラマの副音声

おと め み ひと たす おと しんごう
音も、目が見えにくい人を助けます。まず、音の信号があります。

おうだんほどろ あかしんごろ あおしんごろ とき ちが おと おんがく つか とくべつ
横断歩道で、赤信号と青信号の時に、違う音や音楽を使います。特別な

おと おんがく つか いま みち し
音や音楽を使って、「今、道をわたってください」と知らせます。

み とき め ふじゆう かた ふくおんせい なが
ドラマを見ている時、「ただいま、目の不自由な方へ、副音声を流していま

す」という字幕を見たことがありますか。その場合、目が見えにくい人は、音で

たの め み ひと じまく み
ドラマを楽しめます。「あれ、目が見えにくい人は、その字幕が見れないけれ

ど？」と心配ですか。だいじょうぶです、目が見えにくい人が使っているテレビ

おと めっせ じ つた
は、音でこのメッセージを伝えます。

もうどうけん
盲導犬

もうどうけん とくべつ いぬ め み ひと
「盲導犬」という特別な犬も、目が見えにくい人を

たす こいぬ とき くんれん う いぬ
助けます。子犬の時から、訓練を受けた犬だけが、

もうどうけん もうどうけん みち
盲導犬になれます。盲導犬は、道にでこぼこがあること、

かいだん あぶ め み
階段があること、危ないものがあることなどを、目が見え

ひと おし もうどうけん たす
にくい人に教えることができます。盲導犬が助けてくれ



目の悪い人の
パートナー
盲導犬
(もうどうけん)

るので、^{め み}目が見えにくい人は、^{ひと}安心して^{がいしゅつ}外出することができます。

でも、いい^{もうどうけん}盲導犬を育てるためには、^{そだ}大変な時間と、^{たいへん}お金がかかります。で

すから、^{おお}多くの^{め み}目が見えにくい人が、^{ひと}盲導犬をもらえません。

^{もうどうけん}盲導犬は、^{め み}目が見えにくい人を、^{ひと}危険から^{まも}守るだけでなく、^{とも}友だちのように、

^{ココロ}心^{たす}を助ける^{しごと}仕事もします。より^{おお}多くの^{め み}目が見えにくい人が、^{ひと}盲導犬を^{もうどうけん}持てる

ことができたらいいですね。

^{め み}目が見えにくい人のためには、^{ほか}他にも^{いろいろ}色々な^{べんり}便利な^{もの}物があります。例えば、

^{ぎゅうにゅう}牛乳のパックの、^{うえ}上のところは^き切れていますね。それで、^{ぎゅうにゅう}牛乳か、^{ほか}他の

^のもの^{さいきん}飲み物かがわかります。最近^{め み}は目が見えにくい人のための、^{ひと}スマートフォンも

きたそうです。

^{め み}目が見えにくい人のための^{べんり}便利な^{もの}物が、もっとできたらいいですね。

(836語+a)

